



2007.12.2号

Kun-ei Information

-大阪薫英女学院だより-

大阪薫英女学院高等学校
企画広報部 発行
〒566-8501 摂津市正雀 1-4-1
TEL(直通) 06(6381)0335
FAX(直通) 06(6381)5382

英検 1級取得！ (6年連続)

今年も、秋で2名確定！

20年前に長期留学プログラムをスタートしてからは、今は「英語の薫英」とさえ言われています。その由来は、薫英生のケタはずれの英語力にあります。薫英女学院の英語教育は、大学受験のためだけではなく、社会に出てからの、まさに「使える英語力」を身に付けることにこだわり続けています。7名もの外国人教師による英会話授業は、英語が苦手な生徒も、とても楽しく、自然に英会話ができるようになります。授業は、普通科ではクラスを2分割、国際科では3分割する少人数編成。50分の授業で全員がしっかりと会話の練習ができるように、ユニークで効果的な学習が行われています。校内では、外国人教師や英語教師と笑顔で話す薫英生の姿がよく見受けられます。

卒業生も、航空会社や外資系会社など、英語を使う職業に就き、中には、NYの大学講師など、海外で活躍する人も。国際化社会で、大学受験だけでなく、就職にも「強い」薫英生の秘密は、英語教育だけではありませんが、それは、また他号で触れることにしましょう。

英語のトップ校として

1級の試験内容

- ・会話
- ・説明文
- ・Real-Life形式の内容
- ・インタビュー

リスニング
約30分

筆記
100分

スピーキング
10分

- ・短文・長文の語句補充
- ・評論文の読解
- ・英作文
(社会的なテーマについて自分の意見を述べる)

1次試験

2次試験

1次と2次の両方に合格して、取得となります。

- ・日常会話
- ・2分間スピーチ
(5つの社会的なテーマの中から1つ選択し、自分の意見を述べる)
- ・スピーチに関する質疑応答

	1級	準1級
07年	2	33
06年	1	34
05年	1	25
04年	1	22
03年	1	31
02年	1	30

2回分の実績

全3回分の実績

薫英女学院の英語教育の大きな柱になっているのは、英検の取り組みです。毎年秋になると、全校あげて、放課後の対策講座や取り組みを進めていきます。高校では、1年で準2級、2年から関関同立などの難関大学合格レベルと言われる2級ヘチャレンジすることが、薫英のスタンダードです。特に、国際 類では、1年の3学期から二ユージーランドやカナダへの長期留学がありますので、留学を終えて帰国してすぐの2年の冬には、ほぼ全員が2級を取得できます。英検は、センター試験や大学入試問題の傾向にも似ており、高校生にとっては、受験勉強とも兼ねることが出来、目指すべき大きな目標となります。

さて、今回の上級英検にチャレンジをした人は、1級に14名、準1級に52名、2級に161名。近年は、5年連続で英検1級の取得が続いていましたが、今年は、なんと2名の取得者が、秋の時期(冬に3回目を実施される)に出るといって大快挙。取得まであとわずかの生徒もいて、もはや、薫英生にとって1級は、雲の上の遠い目標ではなく、確かに手の届く目標として位置づけられてきたと言えます。

英検 1級 TOPICS

1級総受験者の中で、高校生が取得できる割合は、**わずか1%のみ!**
高校生が1回の受験で取得するのは、全国でたったの90名。

合格に必要な語彙量は、**なんと15000語!!!**
準1級でも、7500語ですから、1級のハードルは、果てしなく高いものです。

TOEIC900点の人でも、英検1級の取得は困難!
コミュニケーション重視 TOEICとは違い、かなり高度な評論や随筆が読解・翻訳できるレベルなのです。

また、近年では大学教育の中身も大きく変革されてきており、早稲田大学をはじめとするトップの大学では、英語で授業が行われています。このように、現代の社会で求められている高い言語能力を、薫英女学院では、高校段階で身につけることができるのです。

中高個別相談会のお知らせ

12/8(土)・15(土)・22(土)
10:00~16:00

入試に向けて、最後に聞いておきたいこと、何でもお答えします!校内見学もできますよ。
事前のお申込みは必要ありません。
ご都合のよい時間にお越しください。